



# 広島県トレーナー協会会報

No.107 2024年12月発行

## 広島県トレーナー協会会報について

本年度より、広島県トレーナー協会会報を電子化いたしました。これにより会報の枚数制限が無くなり、図表・写真をカラーで配信できるようになりました。さらに、印刷・製本、配送にかかる物理的コストが削減できています。

広島県トレーナー協会会報を用いて、会員の皆さまへより有意義な情報共有が行えるようにしていきたいと考えておりますので、何卒宜しくお願い申し上げます。

## 令和6年度 総会報告

令和6年6月8日（土）にオンライン zoom にて定期総会が開催されました。参加人数 38 名、委任状 51 名で、会員数 137 名に対して過半数に達している為総会は成立し、令和6年度事業総括、令和6年度予算・事業計画が参加者および委任状にて承認されました。

議案	結果	賛成	反対	無効
第1号議案	可決	89票	0票	0票
第2号議案	可決	89票	0票	0票
第3号議案	可決	89票	0票	0票
第4号議案	可決	89票	0票	0票
第5号議案	可決	89票	0票	0票

# 令和6年度 役員選挙結果報告

選挙管理委員長の任を受けまして、広島県トレーナー協会、選挙規定第11条第2項、細則に従い役員の内候補を令和6年5月4日の締切で受け付けたところ、右記の内候補があり定数内である為、無投票で役員決定しました。

なお、会長職には内候補がありませんでしたので、会長選挙を候補者の互選といたしました。その結果、会長は武田幹生（敬称略）となりました。

以上が決定しましたのでご報告いたします。

選挙管理委員長

会長	武田 幹生	(株) タシマ創建
学術局		
副会長	船引 達朗	リファインひろしま
	前田 慶明	広島大学
	河原 一仁	朝日医療専門学校
	相原 一勢	おかもと整形外科クリニック
	尾上 仁志	広島大学
広報局		
副会長	下岡 里英	広島女学院大学
	加藤 茂幸	広島国際大学
	黒澤 資佳	おさふねクリニック
	三重野 喬太	浜脇整形外科リハビリセンター
事務局		
副会長	川波 賢一	浜脇整形外科リハビリセンター
	福田 尚文	松尾整形外科リハビリクリニック
	栗原 章	藤井接骨院
	中藪 宏美	広島文教女子大学
	島 俊也	おかもと整形外科クリニック
監事	梶山 祥子	ななほし堂鍼灸院

# アジアトライアスロン選手権活動報告

アジアトライアスロン選手権（廿日市/2024）活動報告書

所属 浜脇整形外科リハビリセンター リハビリテーション科

氏名 園生 真弘

## 【はじめに】

今回、アジアトライアスロン選手権（廿日市/2024）にトレーナーブースを設け、競技後のクールダウン、リコンディショニングなど現地での活動を報告する。

## 【事前準備】

当院にて事前研修会を実施。

内容：救急法（応急手当、起こりうる傷害の病態把握、コンディショニング方法、ロールプレイング）

備品準備：治療ベッド、テーピング、救急グッズ、氷、広告用ポスター

## 【活動内容】

大会開始1時間前に現地入りし、トレーナーブースの設営を行った。競技時間の7:30~16:00 希望者に対応した。

参加者：5名<広島県トレーナー協会会員3名（JSPO-AT：1名、協会認定トレーナー2名）、非会員2名>

## 【結果】

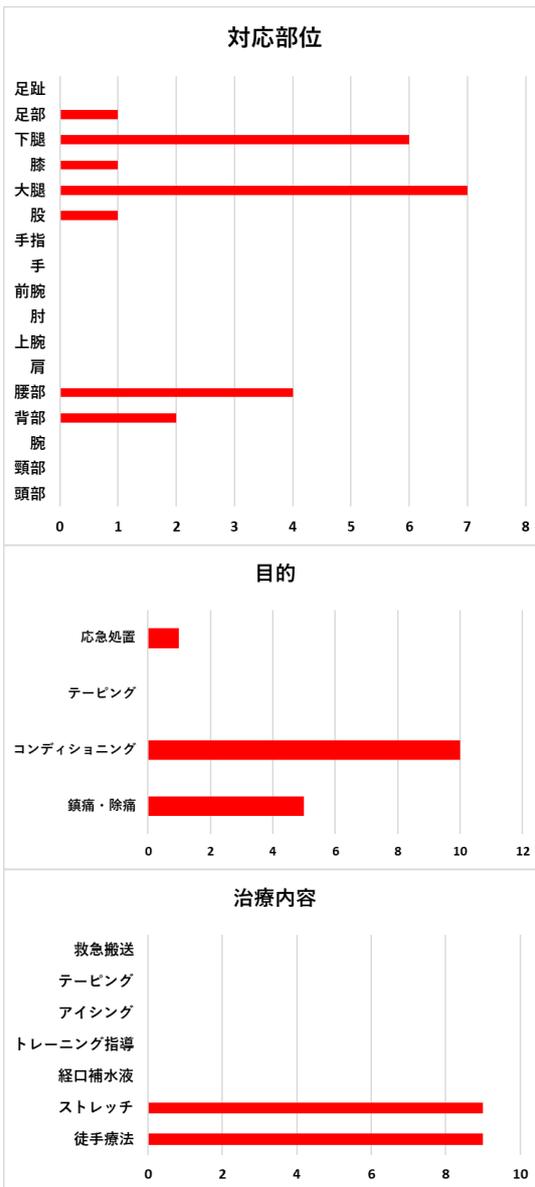
対応件数は10名（男9名、女1名）、平均年齢は48.2±12.9歳であった。

## 【反省】

待機時間は長く設けていたが、対応時間は競技終了後の限られた時間だけであった。はつかいち縦断パワートライアスロンと比較してブースが小さいため対応人数にも限界があったと考える。

ロールプレイング内で共有した内容に類似したケースがあった。事前研修での内容

を活かす事ができたのはよかった。



謝辞

このたび、貴重な機会をいただき感謝いたします。

# ばらのまち福山ローズカップ活動報告

## 第12回ばらのまち福山ローズカップU-12参加報告

広島大学大学院 原 辰嘉

今回、第12回ばらのまち福山ローズカップU-12にトレーナーとして帯同させていただきましたので、ご報告させていただきます。

- ・参加チーム数：48チーム
- ・大会期間：2024年8月9日(金)～8月11日(日)
- ・試合会場：ツネイシフィールド（福山市）

今年度は広島県トレーナー協会から以下の10名のトレーナーが派遣されました（敬称略…栗原 章・大元香南子；藤井接骨院、水橋佑太；西広島リハビリテーション病院、園生真弘；浜脇整形外科病院、渡辺佳寿；渡辺接骨院、吉見光浩；にいたにクリニック、長尾拓海・貝塚峻輔・高上凌弥・原 辰嘉；広島大学大学院）。例年と同じくトレーナーブースを設置し、トレーナー対応を行いました。また、WBGTを1時間毎に測定し、危険レベルに合わせて選手やチーム責任者への呼びかけの放送を行いました。

3日間での対応件数は、延べ38件でした。対応のあった主な部位として、足部・足関節（足関節捻挫疑い、打撲など）や足趾（水疱など）が7件（18.4%）、膝関節（膝前十字靭帯断裂、膝蓋腱炎疑いなど）が5件（13.2%）あり、やはり下肢症状が多く占めていました。複数回利用した選手もあり、大会を通じて多くの選手が利用しました。また、今大会中のWBGTは1日目が29.8℃～33.3℃、2日目が29.8℃～33.4℃、3日目が25.5℃～30.4℃と、大会を通じて多くの時間帯で31℃の境界を超え危険レベルとなっていました。一方で、熱中症疑いは初日の4件でした。試合以外では選手全員が帽子をかぶっているチームや、冷却用にクーラーボックスを用意しているチームがいくつもあり、各チームで熱中症対策をしていたことが、今回の対応件数の少なさに関係しているのではないかと考えました。

筆者自身、トレーナーとしてこのような大きな大会に帯同することは初めてであり、ジュニア年代の選手に対応するという大変貴重な経験をすることができました。第12回ばらのまち福山ローズカップU-12開催に際し、トレーナーの募集および取りまとめをしてくださりました、藤井接骨院大門分院の栗原章先生をはじめ、広島県トレーナー協会の皆様に深謝いたします。



# サイクリングしまなみ 2024 活動報告

## サイクリングしまなみ 2024 前日イベント報告書

タシマ創健 安田光来

この度、2024年10月26日（日）に開催されたサイクリングしまなみ2024の前日イベントに参加しました。その活動内容を報告いたします。

サイクリングしまなみ2024は広島県と愛媛県を結ぶしまなみ街道を、国内で唯一高速道路を自転車でサイクリングできる国際サイクリングイベントです。今回は2年ぶりの開催で約3,500名のサイクリストが世界から参加されました。

前日イベントの内容はストレッチクリニックであり、広島県トレーナー協会が担当しました。進行役とモデル役を決定し、サイクリニストに対し怪我をしないための体づくりを目的とし、持ち時間の20分で行えるストレッチを選抜しました。

イベント会場は尾道会場であるしまなみ交流館で行われ、会場は当日参加される方や、協賛企業ブース、自治体関連ブースで賑わっていました。

今回は司会者である尾道エフエムの原田真弓さんにもストレッチに参加していただきました。沢山の方にストレッチの効果を知って頂くために、最初の掴みを意識しました。ストレッチの前後比較を行い、効果を実感して頂いたおかげで多くの方が参加して下さいました。途中、参加者の方から『すごい！』などの声も聞くことも出来ました。

終了時には皆様から拍手を頂き、無事にイベントを終える事が出来ました。

今回、私は進行役を行いました。進行は滞りなく進めることができ、時間通りに終了することができました。しかし、司会者の方や参加者の方へのストレッチ中の声かけの配慮が出来ていませんでした。今回のイベントを通じて自信が持てたこと、そして明確な課題を見つける事が出来ました。この経験を活かし今後のトレーナー活動に取り組んでいきたいと思えます。

最後に、ストレッチ指導を募集していただいたおかもと整形外科スポーツクリニックの相原一勢先生、当日まで参加に当たってご助力いただいた日野祥悟先生、参加の機会を与えていただいたタシマ創健の武田幹生先生に深く感謝申し上げます。



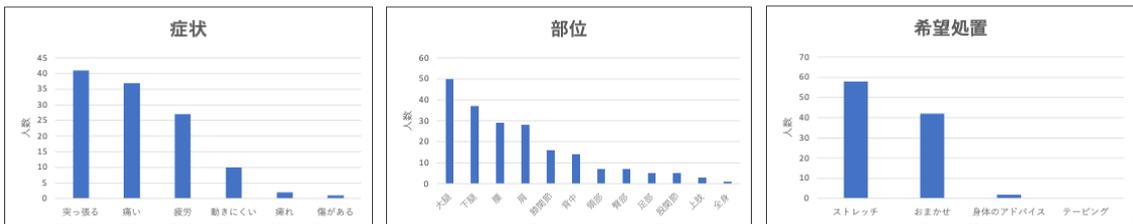
# サイクリングしまなみ 2024 帯同報告

おかもと整形外科クリニック 日野祥悟

この度 2024 年 10 月 27 日（日）に行われた「サイクリングしまなみ 2024」に広島県トレーナー協会の一員としてボランティア活動をさせていただきましたので、ご報告をさせていただきます。

今大会は、国が指定した「ナショナルサイクルルート」の一つであり、日本を代表し世界に誇れるサイクリングコースである「瀬戸内しまなみ海道」に、国内外から 3,500 名の参加者を迎えて開催する国際サイクリング大会です。穏やかな海に、たくさんの小さな島々が浮かぶ風光明媚な瀬戸内海を駆け抜けるサイクリングロードを「サイクリストの聖地」として広く世界に発信している大会となっています。

その「瀬戸内しまなみ海道」を往復するロングコース、今治・尾道間を爽快に駆け抜けるコース、サイクリングとあわせフェリーで海を渡るコース、初心者やファミリーも楽しめるエンジョイコースなど、技量や嗜好にあわせた 8 コースを用意していました。私たちは、フィニッシュエリアである「向島運動公園」にコンディショニングブースを設け、広島県トレーナー協会からトレーナー 10 名が派遣されました。北海道や福岡、台湾、メキシコ、トルコ、アメリカなど世界から参加されているサイクリストもいらっしやり、97 名のサイクリストにコンディショニングブースをご利用いただきました。トレーナーの数名は海外の方のコンディショニングもさせて頂いておりました。希望処置、部位、症状は以下の通りです。



活動時間は 10 時から 15 時 30 分ごろまでで、サイクリストが徐々にフィニッシュを迎え、コンディショニングブースの利用数も増えていきました。最大で 2 時間待ちの大盛況となり、参加トレーナーも普段以上のスピードでコンディショニングを行っていました。私は今回が 2 度目の参加となりますが、ご利用して頂いた方々が満足されており、改めてこの活動のやりがいを感じました。反省点としては、ベッド 7 台だけではならず、お待ちいただく時間が長かったり、ご利用を断念される方がおられたこと、特定のスタッフが同じ役割を担っていたことです。どちらも事前に対応策を練ることができることだったと感じました。

この度の活動を通して、「サイクリングしまなみ」という大会は世界的に見てもサイクリストの方々にとっても人気で日本を代表するイベントだと感じました。同時に、その大会に広島県トレーナー協会がサポートをし続けられていることに感激し、今回の活動ができて私自身さらなる成長に繋がりたいと強く感じました。

最後に、このような貴重な機会を設けてくださった広島県トレーナー協会会長の武田幹生先生ならびに、現地で指揮をとってくださった船引先生にこの場をお借りして感謝申し上げます。



# 令和6年度広島県トレーナー協会ワークショップ参加報告

## 令和6年度広島県トレーナー協会ワークショップ参加報告

広島大学大学院

小柳円香

この度、令和6年度広島県トレーナー協会ワークショップに参加いたしましたのでご報告させていただきます。

今年度のワークショップは、一般社団法人日本車いすテニス協会の増田拓先生が講師を務められ、『パラアスリートにおけるコンディショニング術』というテーマで開催されました。前半の座学で、パラスポーツに関わることになった経緯やパラアスリートをサポートする際の基本的な考え方、実際のサポート内容についてお話いただき、後半は増田先生のコンディショニング術を実技形式で教えていただきました。

画像が多く掲載された配布資料で、増田先生の実体験を余すことなく共有してくださいました。パラリンピックでメダルを獲得するような選手から信頼され、依頼を受けるほどのトレーナーとしての実力は、自身がなりたい方向へ進む行動力と、そのために何を必要があるのかという計画性、そして選手がパフォーマンスを最大限に発揮するために試行錯誤を続ける姿勢から身についたものだと感じました。増田先生が生み出したコンディショニング術は、競技中の動作を分解・簡略化し、一要素を取り出したものが多くありました。そのため、競技動作に至る以前にその動作を獲得しなければならない意義が明快で、傷害予防やパフォーマンス向上といった面だけでなく、選手の教育といった面でも非常に有効であると感じました。

実技では、2人1組のペアを作り、互いの動作を確認・指導しながらコンディショニング術を体験しました。誤った姿勢や身体の動かし方を指摘し合いながら、修正を試みるなかで、セラバンドやバランスボール、重錘、椅子など各メニューに使う道具の選択にすぐに臨床に活かせる学びがありました。

最後になりましたが、令和6年度広島県トレーナー協会ワークショップ開催に際し、講師をしてくださった増田先生はじめ、企画・運営をしてくださった広島県トレーナー協会の皆様に、この場を借りて感謝申し上げます。



# 事務局より

## 会費納入のお願い

今年度（2024年4月～2025年3月）の会費が未納の会員の方は、お早めにお振込みをお願いいたします。

納入方法：①郵便振替 口座番号 01300-7-51668

加入者名 広島県トレーナー協会

②もみじ銀行 鷹野橋支店 （普）1465471

口座名義 広島県トレーナー協会 見附祥子

納入金額：①一般会員 5.000 円（大学院生を含む）

②学生会員 2.500 円

## ★ご存知ですか？★

会費の納入については、下記のように、規約に定められております。

- ・その年度の年会費は、7月31日までに納入してください。
- ・その年度の年会費は、4月30日までに退会のお申し出がない場合、お支払いいただいております。ご協力をお願いいたします。
- ・特にお申し出のない場合、新年度（2024年4月～2025年3月）も継続して在会されるものとさせていただきます。つきましては下記をご参考の上、必要なお手続きをよろしくをお願いいたします。

### ①登録内容の変更

住所や職場の変更により会報等がお手元に届かない場合があります。

住所変更された方は、変更後の連絡先をお知らせください。

### ②退会の手続き

転勤などの都合により退会を希望される方 → 広島県トレーナー協会に「退会届」のフォームがあります。ご記入の上、会員管理担当：福田まで（下記連絡先）郵送またはメールをしてください。

※退会の締め切りは 2025年4月末までです。以降は2025年度の年会費が発生します。

### ③メールアドレスの登録

トレーナー帯同の募集などのお知らせをメールで配信しております。

現在未登録の方、または登録したけれども届かない方はご連絡ください。

ご不明な点がございましたら、下記までご連絡をお願いいたします

<会員登録について> 福田尚文 : [hukuda.takahumi@beige.plala.or.jp](mailto:hukuda.takahumi@beige.plala.or.jp)

<会費について> 栗原 章 : [akira.kurihara08@gmail.com](mailto:akira.kurihara08@gmail.com)

# 令和6年度 理事会議事録

## <第1回理事会>

日時：令和6年6月8日（土）20：00～20：45

場所：オンライン（Zoom 使用）

出席者数 15名（会長1名、理事13名、監事1名）

会長：武田

理事：川波、下岡、船引、相原、尾上、加藤、河原、栗原、黒澤、中藪、前田、三重野、島

監事：梶山

欠席者：福田

書記：島

---

## 議案

### 1. 第28回研修会の件（相原）

→30周年記念研修会として「育成と連携」をテーマに開催する。

→内容は会長による基調講演、広島県スポーツ協会の事務局もしくは医師の先生、ベテラントレーナーから若手トレーナーや学生トレーナーに向けた講演、栄養士の先生による講演を考えている。

→研修会は12月15日（日）に広島大学広仁会館で開催予定。また、その前日に記念式典、懇親会の開催を検討する。

→記念研修会に向けた積立金は十分であると思われる。（栗原）

→各担当は、記念式典が事務局、記念誌が広報局、懇親会が学術局で進めていく。

→次回理事会までに各部局で企画を検討し、議題にあげる。

### 2. 役員の配属（武田）

→各部局の配置は以下の通りとする。

事務局：川波（副会長）、福田、栗原、中藪、島

広報局：下岡（副会長）、加藤、黒澤、三重野

学術局：船引（副会長）、相原、河原、前田、尾上

監事：梶山

→上記以外に、委員を選定していく。

### 3. 熱中症対策アンバサダー養成講座の件（島）資料あり

→大塚製薬様よりご案内あり。会員にメールで周知するよう福田理事に依頼する。

### 4. その他

#### 1) 第2回理事会

令和6年8月8日（木）20時より Zoom システムを利用してオンラインで開催予定。

<第2回理事会>

日時：令和6年8月8日（木）20：00～

場所：オンライン（Zoom 使用）

出席者数 15名（会長1名、理事13名、監事1名）

会長：武田

理事：川波、下岡、船引、相原、尾上、加藤、河原、栗原、黒澤、中藪、福田、三重野、  
島

監事：梶山

欠席者：前田

書記：島

---

議案

1. 会長所信（武田）

→提示された所信について会長の顔写真付きでホームページに掲載をする。

2. 30周年記念事業

1) 記念祝賀会、記念品（事務局）

①記念祝賀会

→12月14日（土）（研修会前日）の夜に開催予定とする。

→場所については貸し切りで開催できる場所を検討する。参加費については参加者負担  
の方向で考える。

→内容は会長挨拶、来賓ご挨拶、浦辺名誉会長就任式とする。

→来賓は歴代会長、広島県スポーツ協会、大塚製薬様、大塚製薬工場様にお声がけを行う。

②記念品

→QUOカード（1,000円分）を作成することとなった。

→デザインについて検討していく。

2) 記念誌（広報局）資料あり

→①関係機関からの祝辞、②初代会長（浦辺先生）からの祝辞、③協会役員の変遷、④協  
会年度別活動、⑤当会会員の活動報告の大きく5項目で編成する。

→①については、広報局で依頼文書を作成し、それをもとに各担当から依頼を行う。写真  
（モノクロ）を添付していただく。

→④については30年分を掲載する。研修会はテーマのみを掲載、ワークショップは講演  
テーマ、講師名を掲載する方向で作成し、紙面の分量により掲載内容を調整する。また  
認定トレーナー活動の変遷、現在の認定者についても掲載する。（担当：河原）

→⑤については廣重氏、島で構成する。廣重氏への依頼は相原理事が担当する。

→8月中旬に依頼、10月末原稿締め切り、11月上旬に入稿、11月中旬～下旬に最終校正、  
30周年記念事業時に配布というスケジュールで進める

- 3) 記念研修会(学術局)  
→12月15日(日)に広島大学広仁大学にて開催予定。  
→テーマは「30周年記念研修会 社会で求められるトレーナーになるために ~教育と連携~」とする。
3. トレーナー帯同費の件(栗原)  
→トレーナー帯同費について増額を検討している。  
→来年度予算案作成に向けて、金額、方法を検討していく。
4. 認定トレーナーの更新の件(河原)  
→更新作業にむけた単位計算のため、各事業の参加者をリストアップしてもらいたい。
5. ワークショップの件(尾上)  
→11月上旬に朝日医療専門学校広島校で開催予定。講師は増田先生(高陽整形外科)に依頼する予定である。  
→テーマは未定。
6. 委員の推薦について(船引)  
→梵直也氏(広島さくら整形外科)が推薦され、承認された。
7. その他  
1) 第3回理事会  
令和6年9月12日(木)20時よりZoomシステムを利用してオンラインで開催予定。

<第3回理事会>

日時:令和6年9月12日(木)20:00~21:50

場所:オンライン(Zoom使用)

出席者数 13名(会長1名、理事12名、監事0名)

会長:武田

理事:川波、下岡、船引、相原、尾上、加藤、栗原、黒澤、中藪、前田、三重野、島

監事:

委員:梵

欠席者:河原、福田、梶山

書記:島

---

議案

1. 理事会開催時間について(前回のお詫び)(武田)  
→前回理事会の終了時間が遅くなってしまったのでお詫び致します。  
→今後は19:30開始、21:00終了の予定で開催する。
2. トレーナー帯同募集について(武田)  
→社会人バスケットチームbeansよりトレーナー帯同の依頼がきている。  
→帯同日、帯同場所等、条件をメールで会員に情報提供をしていく。

### 3. 会報について（黒澤）

→今年度からメールおよびホームページへの掲載にて対応する。9月中に校正を行う方向で進めていく。

→来年度の年会費の案内もメールで行う。来年の年会費の納入状況によって、その後の案内方法は再度検討する。

### 4. 第28回研修会について（相原）資料あり

→提出資料の通りで開催する。

### 5. 30周年記念誌について（下岡）

→役員の変遷、直近10年の活動内容について資料確認を行っている。

→活動状況については創立20周年までを簡便に記載し、直近10年について詳細を記載する。

### 6. 30周年祝賀会

→広島駅周辺で40~50名の会場を探す（担当：島）。当会会員を中心に参加を募る。

### 7. その他

#### 1) 委員の参加

→梵委員については今後も理事会に参加する。ただし議決権は有さないものとする。

#### 2) 高松宮記念杯全日本学生ハンドボール選手権大会のトレーナー公募

→認定トレーナーのポイント獲得対象とする。河原理事より認定トレーナー登録者へ周知するとともに、役員でも周囲の会員に周知をすすめる。

#### 3) ワークショップ

→12月上旬の開催で進めている。

#### 4) サイクリングしまなみ

→早急にトレーナー公募の案内を出す。

→大会前日のストレッチ研修イベントの開催については調整中である。

#### 5) 第4回理事会

→令和6年10月17日（木）19時30分よりZoomシステムを利用してオンラインで開催予定

## 編集後記

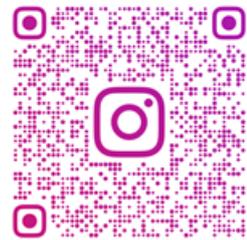
ホームページ、SNS で協会活動発信中！



ホームページ



Facebook



Instagram

編集：広島県トレーナー協会

広報局

黒澤 資佳（おさふねクリニック）